

福祉は権利！ ニュースマガジン

発行 全国福祉保育労働組合

住 所: 111-0051

東京都台東区蔵前4-6-8サニープレイスビル5F A

電 話: 03-5687-2901 (代) F A X : 03-5687-2903

メールアドレス: mail@fukuho.org

URL: http://www.fukuho.info/

- 1～3ページ
「福祉は権利」インタビュー
作家・室井佑月さんが語る
- 4・5ページ
伝えたい！
福祉に働くみんなのメッセージ
- 6・7ページ
福祉の担い手は今
「福祉は権利」に流れを変えよう
- 8ページ
マンガ「ふくしろ先生
3羽の職場体験を解説の巻」



特集インタビュー

作家・室井佑月さん

「福祉は権利」インタビュー
作家・室井佑月さんが語る

権利があるから、

もつと怒んなきゃ！

政治が弱者を支えないって、
すつとぼけすぎでしょ！

保育園・介護施設に入れない、担い手も足りないって！

わしは、みんなに福祉のことなら何でも
教えたがる先生じゃよ。まずは、わしと一緒に
「福祉は権利」とは何かを考える
仲間たちの紹介じゃ！

ふくしろ先生

オレは、「福祉は権利」
なんて思っていないぜ。
自分で何とかしなきゃ
ダメ！ すべて自己責任
だぜ。

クローカラス

ボクは、憲法を
大事に考えている
マジメな鳩なのさ。
「権利」ってわがまま
じゃないのサ！

ポポハット

わたしは、泣き虫って
いわれてるけど感性が
豊かなすめだちゅん。
学んでかしくなりたい
ちゅん！

すずめちゅん

びよは、何でも教えて
ほしいひよこだびよ。
なかまといっしょに
育ち合って未来に
羽ばたくんだびよ！

びよちゃん

福祉保育労って？

こんにちは、福祉保育労です

保育所や高齢者施設、障害者・児施設、児童養護施設など、民間の福祉に働くなかまなら、誰でも入れるのが福祉保育労(全国福祉保育労働組合)です。職場をこえた全国のなかまの力をあわせて、福祉職場の賃金・労働条件の改善、よりよい福祉の実現にむけて活動しています。

福祉保育労の歴史と運動

福祉保育労には前身組織の時代を含めると、50年以上の歴史があります。国や自治体への要求運動を積み重ね、福祉・保育にかかわる労働組合がひとつになって福祉保育労が結成されたのが1986年。福祉のなかまでつくる唯一の産業別労働組合です。

「福祉は権利」 みんなの一步キャンペーン

介護保険、障害者福祉、子ども・子育て…。自己責任を求める政治のなかで、社会保障全体が大きく揺らいでいます。それに対し、福祉保育労は2013年秋から「福祉は権利 みんなの一步キャンペーン」にとりくんでいます。

憲法25条にもとづく社会保障政策として、福祉労働者の抜本的な待遇改善、認可保育所や特養ホームの緊急整備などを、力をあわせて求めて実現させていく3か年の運動です。国会宛の署名活動や厚生労働省との交渉をすすめたり、各地で宣伝にとりくんだり、「みんなの一步」をすすめています。さあ、ごいっしょに始めませんか。

政治の役割は弱者をしつかり支えること

福祉の充実、やるやる詐欺、っておかしいでしょ！

作家・室井 佑月さん



室井佑月さんプロフィール

1970年青森県生まれ。モデル、女優、クラブホステスなどを経て作家に。2000年に長男を出産。「週刊朝日」にコラムを連載中のほか、テレビのコメンテーターとしても活躍中。

8か月から公立保育園に預けて

◆室井さんは息子さんを出産後、保育園に預けながらシングルマザーで作家活動を続けていらしたんですね。

都内の区立保育園に8か月から入れました。私はフリーで働いているので、一度仕事を断るとあとでまた仕事をもらえるかわからない不安定な立場なんです。だから入れてすぐ助かったし、もし入れてなかったら、仕事をかなり減らさざるを得なかったはずですよ。

◆そのお子さんも中学生になったそうで、当時を振り返るとどうですか。

私の仕事は家にいてできることもあるので、息子が小さい頃はおふりながら原稿を書くこともなんとかできたんですけど、美容室や歯医者にも行けなかったですね。出産後に歯がガタガタしても、ガマンするしかなくて。ちよつとで

も時間ができたら寝たいくらい疲れていて。仕事か休みの日や自分や子どもの通院の時に、もっと気軽に預けられるようになるというなと思います。

◆待機児童問題が深刻になっています。認可保育園への入所を不承諾とされた保護者が園の増設を求める動きが続きましたが、どう思われていますか。

私のマネージャーももうすぐ子どもが産まれてパパになるんですけど、保育所の空きが見つからないんですね。先生の数も少なくて、やっぱり認可保育園に入るのは難しくって、やっぱり国のお金がまわっていないですね。入所できないと、何倍も保育料が高くて条件も悪い園に入るしかないなんておかしいです。

◆保育園をつくる姿勢が政治にないですね。保育園って、もうからないものだととしても保

育園が必要だとすれば、もっと国がお金を出してやらないといけないんです。保育園が足りないっていうのは何年前から言われてますか。やる気がないんですよ。選挙の度に「やりまっす」って言うけど、14歳になる子どもが生まれた頃、小泉さんが「待機児童ゼロ」って、掲げましたよ。「やるやる」って言ってやる気ないんです。先生が集まらなくて足りないって言うんだったら、給料上げる努力をすれば集まっていたはずですよ。放置され続けていることは、しよせん、他人事なんですよ。

◆社会保障を改善していくために必要だと消費増税の増税が実施されました。

増税して社会保障に使うってウソでしたよね。頭にきます。味噌や米、醤油にもかかって、お金持ちの人と貧乏な人と比べたら、貧しい人のほうが打撃を受けたから、ひどいなあと思います。どんな人、人にやさしくない世の中につきすすんできていると思いませんか？ズルしても自分だけいい思いをするとか。でも、やさしい世の中は、一人ひとりの心に余裕がないとできないんですよ。

◆政府はそれでも「子育て支援の充実」などと言っています。

充実させるために根本を変えようとはしてないですよ。でも、みんな忘れっぽいから、選挙になったら、また「やるやる詐欺」をすればいいんですよ。「福祉に力を入れます」って言えばいいんですよ。みんなから集めた税金を、ギリギリに生きている人たちにまわされるようにするのが政治です。あたりまえのことを言いたくなるって、イヤになっちゃいますね。

◆私たち「福祉は権利」と言わなきゃいけない状況です。憲法25条にはそう書いているはずなのに、基本は自分で、無理なら家族でという「自助・共助」を政権は強調しています。

本当に貧乏人は一歩抜け出すと言っているような感じがします。困っている人がいて、文化的な生活ができない人がいたら、生活保護を申請する権利があるんですよ。金額を減らすとか、世帯数を減らすという考え方はホントにおかしい。テレビでイヤなのは、国がやろうとすることに対して、弱者同士の対決にもつ

ていって論点をズラすんです。たとえば、生活保護対ワーキングプア。なんで働いているオレたちより多くもらっているんだと。国は対立させることがうまいですね。ワーキングプアの人生活保護受給者をたたくんじゃない、最低賃金を上げろってたたかうべきです。

福祉の仕事の賃金を上げて

◆福祉職場は賃金が低くて、全産業平均の約7割。保育園も障害者施設も高齢者施設も児童養護施設も、どこも同じような状況です。

外国人労働者の受け入れが言われていますけど、政府のねらいは介護分野ですよ。安く使えろと思っているんだらうけど、賃金がそこにあわせていくわけですよ。対人関係の仕事だから、だれでもいわけじゃないですよ。その分野に人が足りなくて、人が必要で、いい人を集めたいとすれば、待遇をよくすることしかないですよ。そうしたらすぐに集まりますよ。現場にお金がまわっていないんだらう、まわるまで国が出すしかないですよ。政治がすつとばかりわかんないふりをするのがおかしいです。保育園も介護も福祉の現場の答えはそこしかないです。施設にお金を出すとしても、実際に働いている人の手に渡るようにすることが大事ですよ。

◆やりがいのある仕事なのに、人手が足りなくて、賃金は安い。仕事がきつくなっているな

解説①

人材確保対策 どうするつもり？

☆改善を求める運動が広がり、2014年6月には「介護・障害福祉従事者の処遇改善に関する法律」が全会一致で成立。来年4月までに必要な措置が講じられることに。

なのに…

★主婦を想定して20時間程度の研修をうければ「子育て支援員」資格を取得でき、2015年4月から始まる子ども・子育て支援新制度での小規模保育などで働けるように。

★途上国の人材に技能・技術を取得してもらう目的の技能実習制度を介護分野に解禁し、制度の趣旨を外れ、外国人で人手不足を解消！

処遇を改善するのか、全体として低下させることになる安易で低コストの人材確保なのか問われています

かで、がんばろうとすると精神的に追い詰められるなど、現場が疲弊しています。福祉を志していた若い世代が他の仕事に就いたり、福祉の仕事をしている親が子どもの福祉職への就職に反対したりするケースさえあります。

自分の子どもに継がせたい職業になってほしいですね。一方で、政治家は2世・3世が多い。よっぽどおいしいからですよ。医者も弁護士もハードワークですが、子どもの頃から相当勉強しなきゃいけないですよ。めざす人が少ないかと言ったら、すごく多い。賃金が高いからですよ。賃金を上げていけばいいんです。そんなわかりやすい話なのに、いい人が集まらない、すぐにやめるとか足りないとか、政治がすつとばかりですよ。

◆政府も介護労働者が今後10年で100万人必要になると試算しています。人材が確保でき、定着できる対策が緊急に必要です。

介護は低賃金で3K（きつい、きたない、きけん）など言われていますが、介護士がすごく賃金が高くて競争して集まるようになれば、医者とならぶ名譽職になりますよ。医者までは高くないとしても、応募が殺到してみんなが受けるとなれば、テストして選抜するようになって、がんばってもなれない人も出ますよね。ただ、この仕事はえらい、この仕事はえらいと思つて、こういう能力の人がやればよいと決めている人が政治の側にいるんですよ。

◆政府は処遇の改善を表向きには言いながら、実際に検討している対策は、外国人や主婦の活用。ごく短時間の研修で「資格者」として扱いたいという流れがあります。「家事の延長」として福祉労働が安くとらえられていて、「女がやってくれたらいい」という考えも見えてきます。

「女性の活躍」とか「女性が輝く社会」と言っている人って、あやしいですよ。わざわざ言う人に限って、女性を蔑視してますよね（笑）。女性は、産めとか働けとか、さんざん時代に合せて生きろと言われてきているんです。介護保険の制度が変わって、介護が受けにくくなるので、女性はさらに介護の負担までもきつくなりそうですよ。



福祉に働くみなさん、 いいように使われたいで！ 変化を求めて団結したら 困るのはだれ？

◆特別養護老人ホームが足りないなかで、待機者も52万人に増えました。なのに、要支援の人の介護を介護保険の枠から外したり、要介護度3以上の人が特別養護老人ホームに原則入れないようになりたりする法律（医療介護総合法）が6月に通ってしまいました。

税金を払うのがだんだんイヤになってくるんです。国がじわじわダメになっていく感じで、よくないと思います。

◆福祉にお金をかけたくない。お金をかけるなら消費税上げますよとなってますね。ムダってまだあると思うんです。必要な予算は、絶対必要なんです。でも、福祉を必要とする人はギリギリで困っている人たちだから、放っておかれてるんです。本当は必要じゃないところ、困ってないところ、利権を守りたいからってお金がムダに使われてしまつたのがおかしいですね。人口が減っていくなかで、まだ大建物を道路をつくらうとするのがちっともわからないです。

◆そうは言っても、世論調査では内閣支持率は高い状況です。

◆その世論調査を見ても、消費税の増税反対、景気回復の実感はない、集団的自衛権行使容認も反対。政治がやっていることをイヤだと思ってるんです。なのに、入れたい政党を聞くとき自民党が4割くらいで圧倒的。何を考えているんだろって思いませんか。

◆政治を変えることが必要だと思う人たちが文句を言うだけじゃなく、投票という行為も含めて変える姿勢を見せないといけないです。

弱者を救済することがホントの国の役割だけ

◆ど、弱者は政治家に寄付をしなくてもいいですよ。組織のなかで力を持っているわけでもないという考えが政治家にあるんでしょうね。所得も中間の人から下はさらに下がっているわけだから、その人たちが力をあわせれば連携していいはずなんですけど。

怒りを原動力にして

◆室井さんはテレビでもそうだし、きょうも政治に怒りのコメントが多いですね。でも怒りがなかなか広がりてはいけません。

◆怒りって原動力になると思うんだけど。でも、一気に変わる時がくる気がするんです。今でも「長いものに巻かれろ」「みたいなことが日本人の性格にあるけど、ひっくりかえるんじゃないかという時には、いきなりみんなが乗ってくることもあるんじゃないか。やっぱり怒りは動きのエネルギーになるから、みんなでもっと怒りませんか。

◆少子高齢化がさらにすすむなかで、必要な介護が受けられない矛盾も広がっています。

◆日本って高齢者が増えていて、その年代は選挙にも行きますよね。介護現場が困っているなかで手厚くしてくれと文句を言い出す人が増えると思います。なのに、なぜ手厚くないのか。国のことを決めている人たちが自分のこととしてやってないからですね。

◆福祉の実情や私たちみんなが持っている権利について他人の議員に、次は選ばれないかもしれないと危機感を持たせたいですね。

◆こっちもやる時はやるよという感じではないと。自民党一強だと、国民の言うことも聞かなくていいわけですよ。約束を守らなかつたら、

解説②

人を支える職場がブラック？！

福祉職場で人材が確保・定着しない要因の一つは、一般平均の約7割程度でしかない賃金水準。さらに、長時間過密労働も深刻に。厚生労働省管轄の北海道労働局が2014年1月に220の保育所に対して立ち入り調査を行い、82%の保育所で労働基準法など何らかの法令違反が発覚！不払い残業の横行や休憩がとれないなどの事態が保育や介護など福祉職場全般に。改善待ったなし！

◆今度はおつちにするぞと迫るようにならないと。選挙の時にとつちを選ぶかを自分の頭で考えて、文句も言い続けたい。

◆政治の話ってしにくいですがね。政治のせいにする、自分のせいではないとわかれそうでも、もっと自分ががんばらなきゃいけないかなと思ってしまう。

◆でも、政治のせいでしょう。もっと文句言っているんです。権利があるんだし。政治家がいい生活できてるのも、私たちのおかげなんだし。

◆読者は福祉に働く人たち、その担い手を応援してくれる人たちです。処遇の改善など、変化を求めて声をあげながら福祉現場を支えている人たちが元気になるメッセージを。

◆みなさんはいま絶対に必要とされているし、これから先はもっと必要とされる人々です。だとしたら、いいように使われたいって言いやすいです。団結すれば困るのはどつちだ、伝えたいですね。

政治を変える
行動や姿勢が大切
なのじゃ



やりがいと厳しさのはざまに みんなの声は



休みも疲れもとれなくて…

高齢者介護事業所 介護福祉士

退職者が出て募集をかけても人がきません。慢性的な人手不足です。無理をするために病気になって休みが出てしまう悪循環のなかで、1日が終わるとクタクタで疲れた感じがたまりません。通常の休日（公休）さえ年5～10日取得ができないという職員もいます。担当する職員が確保できず、高齢者にとって大切な入浴を翌日に回すような影響さえ出ています。

人を相手にする仕事の専門性を培うには時間がかかります。働き続けることでコミュニケーションがとれ、感謝されるなかでやりがいを実感しますが、そのやりがいを感じられずに短期で辞めていく職員が後を断ちません。特にここ数年で若い職員の応募が少なくなりました。働いてもすぐに他業種に転職してしまう状況です。仕事がついに、賃金が安いことで生活と将来に見通しが持てないのです。利用者に感謝されることも、職員に励まされることも大切ですが、若い職員が働き続けられる処遇に改善してください。



支援する側が心豊かにならないと

障害者施設 支援員

私が勤務しているのは、障害を持って生まれた方や何らかの後遺症によって障害を余儀なくされた方が医療や療育を必要とし、生活している施設です。自分ではまったく動くことができず、声も出せず、すべてにおいて介助を必要としています。全身で出さずかなサインで支援を訴えます。

その入居者を支援する人材が不足しています。通常なら夜勤が月4回のところを6回から8回しないと勤務が回らないのです。誰かが休むと迷惑をかけるからと無理して働くことで、腰痛やストレスが悪化して、休職や退職に追い込まれて、また人が足りなくなるという悪循環になっています。

入居者を「守る」「支援する」というきれいな言葉だけでは済まされない福祉の現場を見てください。支援する側の人々が心豊かにならないと、質のいい福祉社会は生まれません。やりがいのある仕事なのに、低賃金が人材不足につながっています。福祉の仕事に希望が持てるようにしてください。



夢の保育士生活 でも、できない・手に入れない

私立保育園 保育士

北海道内の民間保育園で臨時職員として働き始めて4年目。基本給は15万3,000円で、手取りは12万円前後です。家賃3万3,000円、電気代5,000円、ケータイ代1万円のほか、奨学金や教育ローンの返済が3万円。夢だった保育士になることができてうれしかったけど、返済はあと10年も続きます。毎日カツカツになりながら生活していることで、がんばる気力がなくなる時があります。

車を買ったり、結婚をしたり、同世代の人と同じように遊んだり、したいけれどできないこと、欲しいけれど手に入れないものが多いので、みじめでひどく悲しくなります。自分の状況を知っている人が食料をくれたり、着る物をくれたり、いろんな手を差し伸べてくれますが、何も返せない自分が歯がゆく、申し訳ない気持ちでいっぱいです。もっと自立した生活をおくりたいです。身も心もボロボロになりながら、それでも笑顔で子どもたちの前に立っている私たち臨時保育士の生活の実態をもっと良く知ってください。



もっと子どもに時間をかけたいのに

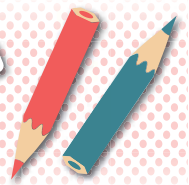
児童養護施設 指導員

働き始めて10年で、発達障害の子どもが増えていることを実感しています。私が担当しているフロアでも、3分の1の子どもが児童精神科にかかり、服薬しています。個別対応が必要な場面も多く、対人関係を築いていくのが苦手なために、学校や地域で問題を起こすことも…。学校を訪ねて話をし、定期的にカンファレンス（協議）をすることも増えています。1人の子どもにかけられる時間には限りがあり、かければほかの子との時間を犠牲にすることになります。

施設の小規模化のなかで家庭に近い形のグループホームが増えています。職員1人で6人の子どもの買い物、食事作り、後片付けのほか、学校や病院などの対応も全部1人で担当します。相談できる先輩や同僚がいないため、孤独感を深めて辞めていく職員も後を絶ちません。

心にとくさんの傷を負って入所した子どもたちが立派に退所して、しっかり自立でき、いつまでも施設とつながっていられるように、職員体制なども含めて改善してもらいたいです。

みんなのメッセージ



福祉の賃金アップ

みんな 頑張ってるちゅん

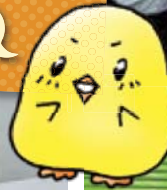


伝えたい！福祉に働く



いま伝えたい 福祉は権利

子どもや高齢者の
生活を守りたいびよ



働き続けられる 待遇の改善を！

今すぐ、改善が必要なサ



福祉の担い手は今

やりがいと誇りのある専門職
国の責任で処遇改善を！

「子どもたちの発達を保障したい」「障害者に寄り添って支えたい」「高齢者の尊厳を守った介護をしたい」など、誇りとやりがいのある福祉の仕事。魅力あふれる仕事に就かない学生や離職する職員が増えています。その担い手の実情を探ってみます。

子どもの発達を保障

日々の生活の中で子どもの育ちを支え、健康や安全にも配慮し、子どもの気持ちに寄り添って、集団の中で共感し育ち合える関係をつくります。

保護者とともに育ちあう

保育所と家庭での子どもの生活をつなぎ、子育ての悩みにも応えながら、子どもの成長・発達を喜び合える関係を築きます。

保育の仕事

地域での子育てを支援

家庭で子育てしている地域の人に、保育所が積み上げてきた子育ての知恵を伝え、安心できる居場所になります。関係機関とも連携して親子を支えます。

大人になったらなりたいもの

「保育士」が小学校高学年女子で第1位。
幼児・児童の女子全体でも2位。

※2014年7月 第一生命発表

大事な仕事だよ



介助 (入浴、食事、排せつ...)

日常に必要な介助を支え、いのちと尊厳を守りながら、できるだけ自立した生活を送るための介護をおこないます。

コミュニケーション

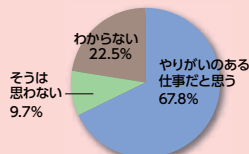
会話や表情、しぐさを通じて、細やかな変化を読みとって理解し、喜びや楽しさ、豊かに生きる実感につなげます。

高齢者介護の仕事

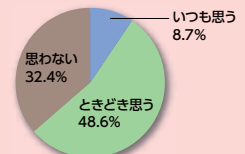
記録・ケアカンファレンス

記録を重ね、変化や必要な対応を引継ぎます。その人らしい介護にむけて協議・相談をチームで積み上げています。

介護の仕事はやりがいがある仕事だと思うか？



もうやめたいと思うことがあるか？



やめたいと思う理由は？

- 第1位 賃金が安いから 44.7%
- 第2位 仕事が忙しすぎる 39.6%
- 第3位 体力が続かない 30.1%

※いずれも全労連介護労働実態調査(2013年)

十分なサービスができていない理由は？

- 第1位 人員が少なく、業務が過密になっている 77.7%
- 第2位 介護業務以外のその他の業務が多すぎる 44.7%

今すぐ対策が必要なのじゃ

保育士 42万人が勤務 資格を持つ人は124万人以上いるのになぜ不足？

介護労働者 現在約150万人 10年後にはさらに100万人必要

有給休暇取得日数

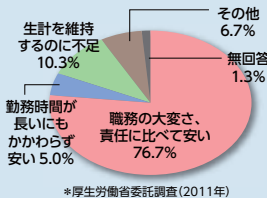
全産業※1	8.6日
保育士※2	3.3日
介護施設職員※3	5.9日

※1 厚生労働省賃金構造基本統計調査(2012年)

※2 全社協全国保育協議会・実態調査報告書(2011年)

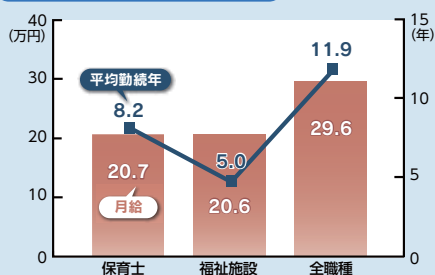
※3 全労連介護労働実態調査(2013年)

保育士の給与が安いと感じる理由



※厚生労働省委託調査(2011年)

低すぎる保育士や介護職員の月収



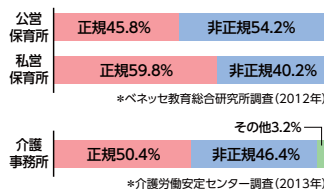
厚生労働省賃金構造基本統計調査(2013年) 税金などを引く前の所定内賃金(時間外手当などを除く)

心身ともに労災多発

仕事に起因する健康悪化の労災(労働災害)が社会福祉施設で急増中。厚生労働省の発表でも、身体的な疾病によるものも増えていますが、精神障害も他業種をおさえてダントツの1位。心身ともに限界に。

すすむ非正規化

経営が厳しいなかで、正規雇用とほとんど変わらない仕事を担う非正規雇用の労働者が増加。正規雇用でも賃金が低いのに...



※ベネッセ教育総合研究所調査(2012年)
※介護労働安定センター調査(2013年)

社会的地位の低下

「子どもと遊んでいる」「子守程度」「誰でもできる」「好きでやっている」などと福祉の仕事を見ている人もいます。



精々偏り、不払い残業が多い

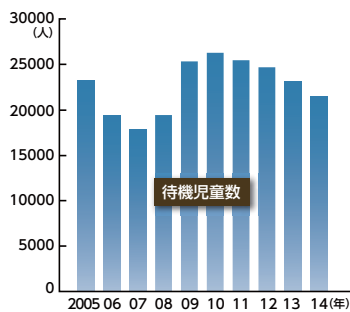
保育計画や業務記録の作成で残ったり、持ち帰って仕事をしたり。保育所や障害者施設、介護事業所など、行事準備や行事、会議・研修などで手当のつかない仕事に追われている実態が…。休憩もとりにくい状況です。

「福祉は権利」に 流れを変えよう

足りない施設。保育や介護を受ける権利が保障されない。なのに政治は「基本は自助」って…

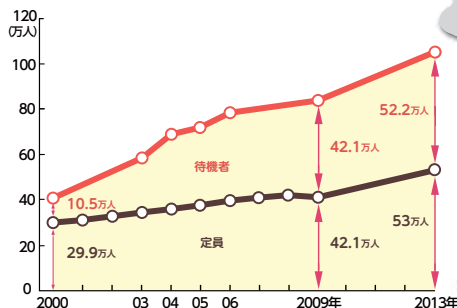
保育所に入れない待機児童、
特養ホームに入れない高齢者。
子どもや高齢者、保護者・家族
の権利が保障されていません。
また、障害者福祉も日本ではま
だまだ権利保障が遅れていま
す。なのに福祉をさらに自己責任
にするって…。

待機児童は2万1,000人超 実態はそれ以上



※厚生労働省調べ(各年4月1日現在)
認可外保育所への入所は含まず。休職中や育児休業の延長な
どを除く自治体も多く、定義もバラバラ。

特養ホームの施設整備が進まず、待機者は52万人以上



自分のことは
自分でやらなくちゃ
ダメだぜ！国に
頼らずにな



憲法 25 条では
...



「基本は自助」の法律と憲法 25 条が保障する権利の矛盾

◇「基本は自助」を定めた社会保障制度改革推進法(2012年8月施行)

『「自助、共助及び公助」の適切な組み合わせを留意し、「国民が自立した生活を営むことができるよう家族相互、国民相互の助け合いの仕組みを通じて、実現を支援する」として、自己責任と家族・国民同士の支援を強調する一方で、国の責任を後ろ向きに規定。

◇憲法25条

- 1 すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。
- 2 国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。

解説①

「福祉は権利」を打ち出した朝日訴訟

1956年、生活保護基準があまりに低いことに対し、憲法25条が定める生存権に違反するとして、結核患者であった朝日茂さんは国を相手に訴訟を起こしました。1960年に東京地裁の浅沼裁判長は、低賃金などに置かれている人たちの生活水準が憲法25条の規定する「健康で文化的な最低生活の水準に達しているかどうかは甚だ疑わしい」として、基準はギリギリのものではなく、一定の水準を保障するものでなければならないとする判決を示しました。この判決は、国民の最低生活水準について「その時々々の国の予算の配分によって左右されるべきものではなく、むしろこれ(予算)を指導支配すべきもの」だとし、予算がたとえ厳しいとしてもそのことを理由に生活水準を切り下げてはならないとしたのです。

国がこれを不服として控訴審で東京高裁は原告敗訴の判決を下し、上告した朝日さんが亡くなったことで、最高裁は「訴訟の継承は認められない」「保護基準を決めることは厚生大臣の自由裁量」と門前払いし、現在に至っています。

一審判決や支援運動の広がりでも福祉施策の一定の改善につながった朝日訴訟ですが、この数年で福祉の抑制が強まっています。流れを変えて、「福祉は権利」を明確にすることこそ必要ではないでしょうか。

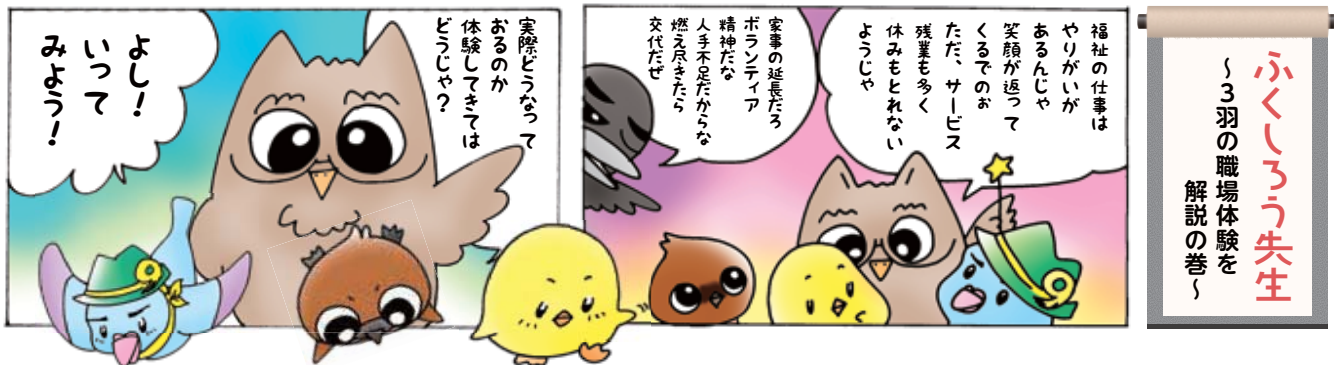
解説②

生活保護は切り下げ、介護を受ける権利を

「基本は自助」の政策のもと、2013年10月からは生活保護基準が引き下げられ、受給世帯だけでなく、基準に連動して給食費などの補助が支給される自治体の就学援助も対象枠が小さくなり、支援から外れる家庭が増えています。

また、2014年6月には「医療介護総合法」が成立し、2015年度から要支援1・2の高齢者への介護予防給付が市町村の事業に変えられたほか、特別養護老人ホームへの入所が要介護3以上に原則限定、利用料も年収280万円以上の人からは1割から2割に負担を倍にするなど、権利を抑制する政策がとられています。2000年の介護保険制度導入以降、特養ホームの入所待機者は大幅に増えていますが、逆行していないでしょうか。

必要な福祉を保障し、保育や介護など福祉を受けるための施設をつくる基盤整備、現場を支える福祉労働者の確保・定着にむけた政策は国の責任ではないでしょうか。福祉保育労は「福祉は権利」ビジョンを策定し、みんなに知らせて政治を変えていく「福祉は権利 みんなの一步キャンペーン」をすすめています。



働き過ぎにご注意！



女性が輝く社会になるの？



やる気スイッチオン



福祉にお金を
かけないからじゃ。
なぜかという...

どうして、こんなこと
になっているの？

体験から戻って
きた3羽は...

「福祉は権利」のなかみを伝えよう！

